



# DICEアカウント作成の手順

～RDEデータ登録システムへログインするためのアカウント～

ARIM名古屋大学  
加工・デバイスプロセス分野

2024年10月1日

# DICEアカウント作成の手順 [1/6]

1. <https://diceidm.nims.go.jp/csp/signedup/> にアクセスしてください。
2. 利用申請開始画面の「続行する」をクリック。
3. 利用許諾画面での内容を確認して、「利用許諾の内容を確認した上で同意します。」にチェックを入れ、「続行する」をクリック。

Materiada platform  
DICE NIMS

サインアップ  
利用申請開始

ユーザID発行を行う場合、続行ボタンをクリックしてください。  
意図せずアクセスされた場合は、閉じてください。

→ 続行する

Materiada platform  
DICE NIMS

サインアップ  
利用許諾

・本サービスを提供するシステムの運転の安全確保ならびに保全

・本サービスまたは本サービスを提供するシステムに関する障害の未然防止または発生した障害への対応(障害の切り分け、再現テスト、原因究明、対策実施等のすべての障害対応プロセスを含む)

・本サービスのサポート上の問題に関連してお客様から当社に要請があった場合に、当該サポート上の問題を解決するため

当社は、お客様の承諾を得ることなく、ID情報を第三者に開示することはありません。

ただし、法令上の義務への対応や、司法当局その他の公的機関またはこれに準ずる機関の命令または要請への対応のために必要な場合には、お客様の承諾なく、ID情報の全部または一部を第三者に対して開示することがあります。

利用許諾の内容を確認した上で同意します。

→ 続行する

# DICEアカウント作成の手順 [2/6]

4. メールアドレス（**所属機関のもの**）を入力して、「送信する」をクリック。

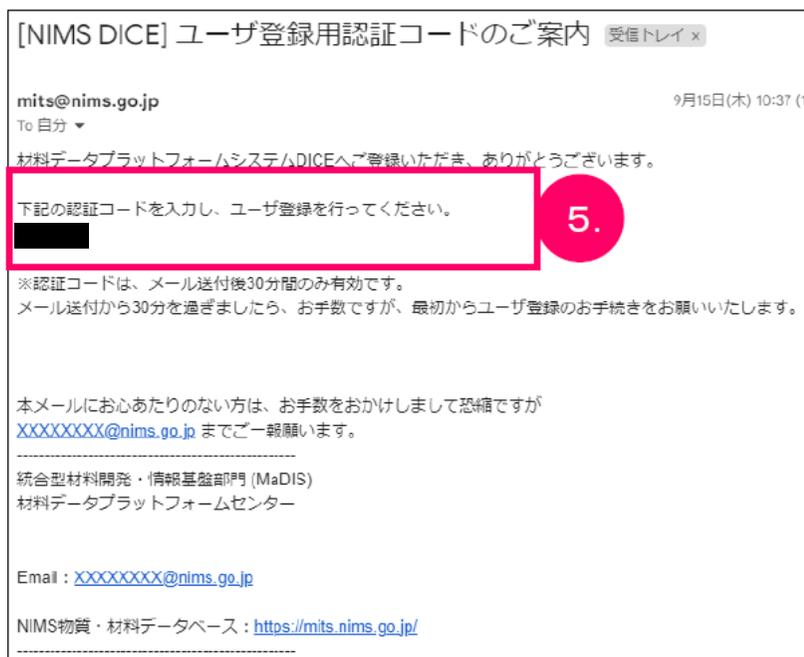


The screenshot shows the 'サインアップ メールアドレス登録' (Sign up Email address registration) page. At the top, there are logos for 'Materials data platform DICE' and 'NIMS'. Below the logos, the text 'サインアップ' and 'メールアドレス登録' is displayed. A green box contains the message: '登録が完了したメールアドレスは、今後ユーザIDとして利用します。' (The registered email address will be used as the user ID from now on). There are two input fields for email addresses, both marked as '必須' (required). The first field is labeled 'メールアドレス' and the second is 'メールアドレス(確認)'. A green button with a paper plane icon and the text '送信する' (Send) is at the bottom. A red circle with the number '4.' is on the left side of the form. A red box on the right contains the following instructions:

- 組織のメールアドレスのみ可
- Gmailなどのフリーメールは不可

# DICEアカウント作成の手順 [3/6]

5. 記入したメールアドレス宛に、認証コードの案内メールが届きます。
6. 認証コード入力画面に、メールに記載された認証コードを入力し、「登録を開始する」をクリック。



# DICEアカウント作成の手順 [4/6]

## 7. サインアップに必要な情報を入力して、DICEアカウント登録を行います。

7.

DICE  
サインアップ  
情報入力

英小文字、英大文字、数字、記号の4種を1使用必須、8文字以上

パスワード  
パスワード (確認)  
メール言語設定  
**表示名**  
姓 (アルファベット)  
ミドルネーム (アルファベット)  
名 (アルファベット)  
姓 (漢字)  
名 (漢字)  
姓 (カナ)  
名 (カナ)  
在住国  
国籍  
所属機関  
部署名

山田 太郎  
YAMADA  
TARO  
山田  
太郎  
ヤマダ  
タロウ  
Japan  
Japan  
〇〇大学  
データ共用チーム

確認する

項目	説明	文字数上限
パスワード	当システムにログインする際に使用するパスワードを入力します。	
パスワード (確認)	パスワードをもう一度入力します。	
メール言語設定	使用する言語を選択します。	-
表示名	<b>•表示名は、氏名を入力 漢字表記か英語表記で入力 例:漢字表記:山田 太郎 英語表記:YAMADA, Taro •姓(漢字/カナ)・名(漢字/カナ)も可能な 限り入力、所属機関は必ず入力(お問い合わせ などに必要なため)</b>	200
姓 (アルファベット)		64
ミドルネーム (アルファベット)		64
名 (アルファベット)		64
姓 (漢字)		64
名 (漢字)		64
姓 (カナ)		64
名 (カナ)		64
在住国	お住まいになっている国名です。	-
国籍	国籍です。	-
所属機関	所属機関名です。個人の方は空欄で構いません。	200
部署名	所属機関内での部署名です。個人の方は空欄で構いません。	200

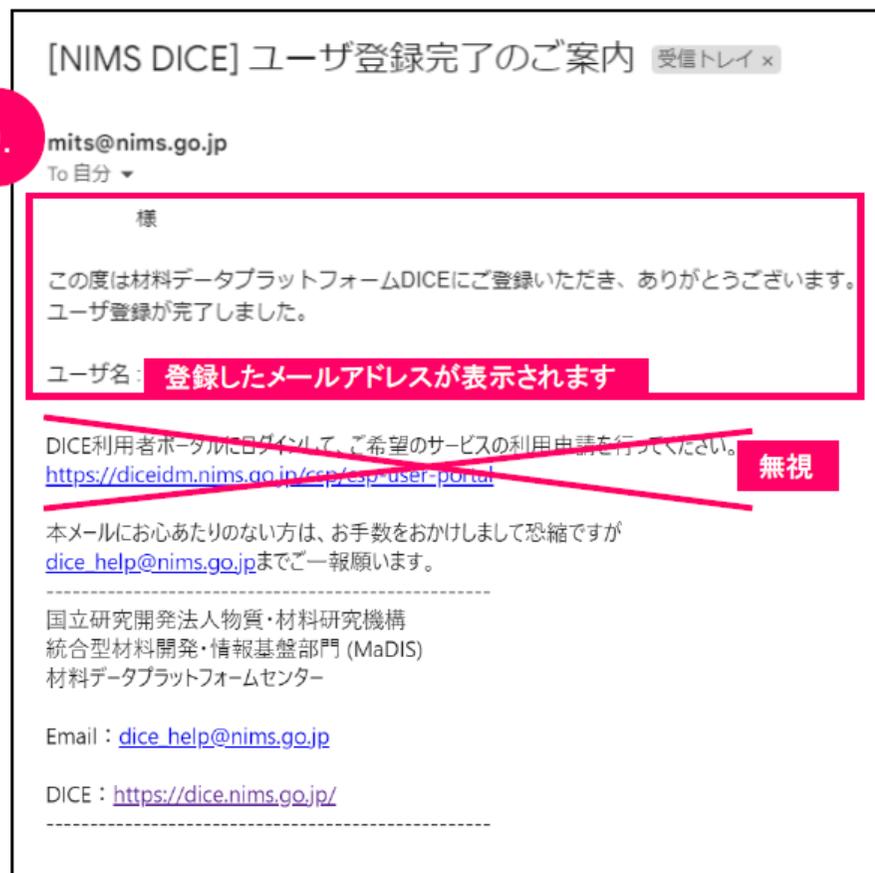
# DICEアカウント作成の手順 [5/6]

8. サインアップ登録完了画面が表示されます。



# DICEアカウント作成の手順 [6/6]

9. 登録メールアドレス宛に、DICEアカウントのユーザ登録完了のご案内メールが届きます。



この完了メールの到着でDICEアカウントは作成完了です。

ご利用頂く装置のデータセットを担当者が作成します。

登録された

- ① **メールアドレス**
- ② **表示名** を以下までお送りください

ARIM名古屋大学 データ登録担当

[hata.chiharu.n5@f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:hata.chiharu.n5@f.mail.nagoya-u.ac.jp)

データを登録いただく準備が出来次第、順次メールにてお知らせいたします。

# ログイン依頼のメールについて [1/2]

1. DICE ID管理システム (dice\_help@nims.go.jp) からDICE登録メールアドレスに「アカウント作成から一定期間経過にともなうログインのお願い」のメールが届くことがあります。
2. ログインのお願いのメールが届きましたら、DICE利用者ポータル (<https://diceidm.nims.go.jp/csp/csp-user-portal/>) にアクセスし、DICEアカウントの登録メールアドレス・パスワードを入力してDICE利用者ポータルサイトにログインしてください。

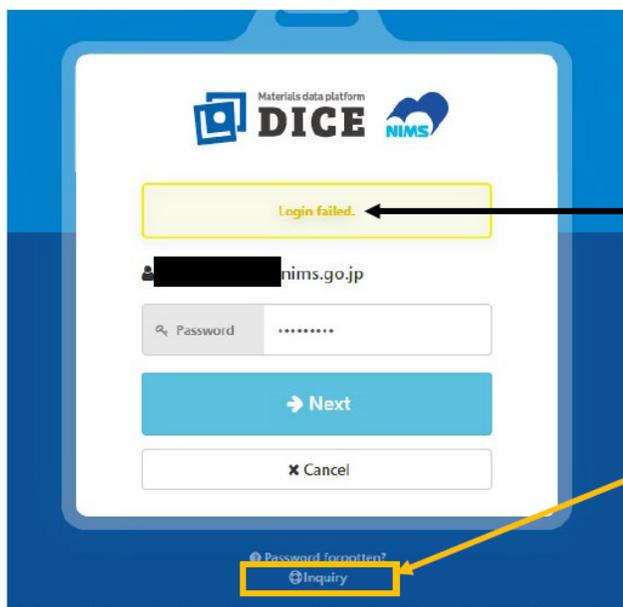


※ログインのみでDICEアカウントの有効性が維持されます

# ログイン依頼のメールについて [2/2]

3. 期日までにログインが確認ができなかった場合、アカウントの利用が一度停止されます。（アカウントは一旦無効化しますが、削除はされません）

DICE問合せフォーム (<https://dice.nims.go.jp/contact/form.html>) よりご連絡いただくことで利用を再開することができます。



アカウントが無効化されている場合  
ログインが失敗し  
左図のように「Login failed」が表示されます

「Inquiry」の文字をクリックしていただければ  
DICE問合せフォームに直接飛ぶことができます